

社会資本総合整備計画 防災・安全交付金

令和03年02月05日

計画の名称	地域強靱化を図る安全で円滑な物流等を確保するみちづくり（防災・安全）													
計画の期間	令和 0 3 年度 ～ 令和 0 7 年度 （5年間）										重点配分対象の該当	○		
交付対象	鹿児島県													
計画の目標	国土強靱化地域計画に基づき線形不良や幅員狭小箇所の改善を推進することにより、災害時における円滑かつ確実な物資の輸送等を支える道路交通網を形成する。													
全体事業費（百万円）	合計（A + B + C + D）		2,318	A	2,318	B	0	C	0	D	0	効果促進事業費の割合 C / （A + B + C + D）	0	%

番号	計画の成果目標（定量的指標）			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値	中間目標値	最終目標値
		R3当初	R5末	R7末
1	道路整備により災害時における物資の輸送や避難が円滑に行えるようになり、総走行時間を258.9時間短縮させる。			
	走行時間短縮効果（時間・台／日）	149時間・台／日	259時間・台／日	259時間・台／日
	走行時間短縮効果（時間・台／日）＝（整備延長÷整備前速度）－（整備延長÷設計速度）×（24時間交通量） ※走行時間は道路整備を行う路線を走行する車両台数全ての累計時間			

備考等	個別施設計画を含む	－	国土強靱化を含む	○	定住自立圏を含む	○	連携中枢都市圏を含む	○	流域水循環計画を含む	－	地域再生計画を含む	－
・鹿児島県地域強靱化計画に基づき実施される要素事業：A-1,2,3,4,5,6,7・かごしま連携中枢都市圏ビジョンに基づき実施される事業要素：A-1,2・南さつま市定住自立圏共生ビジョンに基づき実施される要素事業：A-3,4・薩摩川内市定住自立圏共生ビジョンに基づき実施される要素事業：A-5,6・大隅定住自立圏共生ビジョンに基づき実施される要素事業：A-7												

A 基幹事業																			
基幹事業（大）	番号	事業 種別	地域 種別	交付 対象	直接 間接	事業者	種別 1	種別 2	要素となる事業名 （事業箇所）	事業内容 （延長・面積等）	市区町村名／ 港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 （百万円）	費用 便益比	個別施設計画 策定状況
		一体的に実施することにより期待される効果																	
		備考																	
道路事業	A01-001	道路	一般	鹿児島県	直接	鹿児島県	都道府 県道	改築	（主）鹿児島東市来線 大田工区	現道拡張 L=0.6km	日置市	■	■	■	■	■	260		－
		令和３年度に「地域強靱化を図る安全で円滑な物流等を確保するみちづくり」から移行																	
	A01-002	道路	一般	鹿児島県	直接	鹿児島県	都道府 県道	改築	（一）山田湯之元停車場 線 皆田工区	現道拡張 L=1.2km	日置市	■	■	■	■	■	286		－
		令和３年度に「地域強靱化を図る安全で円滑な物流等を確保するみちづくり」から移行																	
	A01-003	道路	一般	鹿児島県	直接	鹿児島県	国道	改築	（国）２２６号 笠沙道 路	バイパス L=5.4km	南さつま市	■	■	■			650		－
		令和３年度に「地域強靱化を図る安全で円滑な物流等を確保するみちづくり」から移行																	
	A01-004	道路	一般	鹿児島県	直接	鹿児島県	国道	改築	（国）270号 宮崎バイパ ス	バイパス L=4.5km	南さつま市	■					160		－
		令和３年度に「地域強靱化を図る安全で円滑な物流等を確保するみちづくり」から移行																	
	A01-005	道路	一般	鹿児島県	直接	鹿児島県	都道府 県道	改築	（主）川内郡山線 宮崎 工区	バイパス L=0.6km	薩摩川内市	■	■	■	■	■	462		－
		令和３年度に「地域強靱化を図る安全で円滑な物流等を確保するみちづくり」から移行																	
A01-006	道路	一般	鹿児島県	直接	鹿児島県	都道府 県道	改築	（一）川内祁答院線 杉 馬場工区	現道拡張 L=2.5km	薩摩川内市	■	■				300		－	
	令和３年度に「地域強靱化を図る安全で円滑な物流等を確保するみちづくり」から移行																		

A 基幹事業																				
基幹事業（大）	番号	事業 種別	地域 種別	交付 対象	直接 間接	事業者	種別 1	種別 2	要素となる事業名 （事業箇所）	事業内容 （延長・面積等）	市区町村名／ 港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 （百万円）	費用 便益比	個別施設計画 策定状況	
		一体的に実施することにより期待される効果																		
		備考																		
道路事業	A01-007	道路	一般	鹿児島県	直接	鹿児島県	国道	改築	（国）504号 吉ヶ別府拡 幅	現道拡幅 L=0.7km	鹿屋市	■	■	■			200		—	
		令和３年度に「地域強靱化を図る安全で円滑な物流等を確保するみちづくり」から移行																		
												小計						2,318		
												合計						2,318		

交付金の執行状況

(単位：百万円)

	R03	R04	R05	R06	
配分額 (a)	839	629	347	137	
計画別流用増△減額 (b)	0	0	0	0	
交付額 (c=a+b)	839	629	347	137	
前年度からの繰越額 (d)	0	389	297	61	
支払済額 (e)	450	721	577	147	
翌年度繰越額 (f)	389	297	67	51	
うち未契約繰越額(g)	149	102	16	9	
不用額 (h = c+d-e-f)	0	0	0	0	
未契約繰越率+不用率 (i = (g+h)/(c+d)) %	17.75	10.01	2.48	4.54	
未契約繰越率+不用率が10%を超えている場合その理由	関係機関との協議や用地交渉等に不足の日数を要したため	関係機関との協議や用地交渉等に不足の日数を要したため			

事前評価チェックシート

計画の名称： 地域強靱化を図る安全で円滑な物流等を確保するみちづくり（防災・安全）

事 前 評 価	チェック欄
I. 目標の妥当性	
①上位計画等と整合性が確保されている。（かごしま未来創造ビジョン）	○
I. 目標の妥当性	
②広域的な道路計画や災害リスクが勘案されている。	○
I. 目標の妥当性	
③数値目標や指標を用いるなど、客観的かつ具体的な目標となっている。	○
I. 目標の妥当性	
④地域の課題を踏まえた目標が設定されている。	○
II. 計画の効果・効率性	
⑤指標・数値目標と事業内容の整合性が確保されている。	○
II. 計画の効果・効率性	
⑥十分な事業効果が得られることが確認されている。	○
II. 計画の効果・効率性	
⑦他の事業との連携による相乗効果・波及効果が得られるものとなっている。	○
III. 計画の実現可能性	
⑧計画・事業の熟度が十分である。	○
III. 計画の実現可能性	
⑨事業実施のための環境整備が図られている。	○
III. 計画の実現可能性	
⑩計画に記載された事業に関連する地方公共団体等の理解が得られている。	○